

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 ☎763-5110  
 会長 新美 敢  
 幹事 堀江宏輝  
 会報委員長 魚津常義

No. 18

ロータリーに活力を——あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

1988~89年度 RI会長 ロイス・アビー

第310回例会 昭和63年11月1日(火) 晴 ファイアサイドミーティング 於 松楓閣

- ◇ “君が代”
- ◇ “我等の生業”
- ◇ 出席報告  
 会員 58名 出席 43名  
 出席率 74.14%  
 前回 10月25日 (修正出席率) 100%
- ◇ ビジター紹介 79名
- ◇ お誕生日祝福  
 宮尾夫人(11/2)、鈴木(理)君(11/7)、北野夫人(11/7)、加藤(大)君(11/14)
- ◇ ニコボックス  
 新美 敢君 4ヶ月が経過しました。ご協力ありがとうございました。  
 水野 民也君 11月3日、名古屋市教育委員会の表彰をうけます。  
 鈴木 理之君、加藤 大豊君 誕生日祝い。  
 宮尾 紘司君、北野 寿三郎君 夫人誕生日祝い。  
 笹野 義春君 結婚記念日祝い。

### ◇ 堀江幹事報告

1. ロータリー適用相場現在 133 円が11月1日より 127 円に変更となりますのでお知らせ申し上げます。

### ◇ 新美会長挨拶

第2回目のファイアサイドミーティングをさせていただきます。この機会に各委員会のより良いアイデアを期待いたします。本日はこんなに多数のご参加を頂きました事は会長として身に余る幸せと感謝申し上げます。尚、当「料亭松楓閣」の松居君には何時も大変ご無理を申し上げ厚くお礼申し上げます。

さて今月はロータリー財団月間でありますロータリーでの重要な役割である事をご認識いただきこの機会に少しでもボールハリスフェローに又準フェローになれる様お願いする次第です。特に新入会員の方々には 100ドル

のご寄付をお願い申し上げます。

今日は「わらべ歌」の解説でご挨拶に変えさせて頂きました。

~~~~~ ファイアサイドミーティング ~~~~~

### ◇ 乾杯 野村直前会長



本年度第2回目のファイアサイドミーティングが、松楓閣で開催されました。

朝晩めっきり冷えこむようになり、お酒の美味しい季節到来。今回は、43名という大勢の出席者が集まり、途中でカラオケも入り大変な盛り上がりを見せました。又、“ダンス同好会”を作る事が決定し、和気あいのうちに開きとなりました。



いつもはおとなしい(?)新入会員も、すっかり場にとけこんで……。

## ◇ R I ニュースより

### 11月にロータリー財団月間を支援しよう

**ロータリーに活力を：**国際的交換プログラムや補助金プログラムの申請を推進したり、奨学生や補助金受領者の選考と適応指導に参加したり、顧問を務めたり、プログラム参加者のホストとなったり、さらに、現参加者や財団学友の経験や洞察力を分かち合うためクラブ例会でフォーラムを開いたりしながら、地域社会にロータリー財団の全容を知ってもらうことによって。

**ロータリーに活力を：**私たちの最も効果的な国際平和プログラムであるロータリー財団の将来のために、財団ベネファクター（遺言書、遺贈または他の遺産計画を通じて基金に寄付した人あるいは米貨1,000ドル以上寄付した人）の数を世界的に増やすことによって。

7月に、すべてのロータリー・クラブ会長に、この二つの要請課題を提起したとき、今年、全ロータリアンのロータリー財団への積極的献身在特に必要な年になるということが私には分かっていました。というのは、財団は、世界の児童にポリオの予防接種をするために現金と誓約で米貨2億2,000万ドル集めるという目ざましい成功を収めました。現在、その結果ともいえる事態に直面しているからです。この業績は大変重要ではありませんが、残念ながら財団の他の主要なプログラムへの支援を減らし、その継続に脅威を投げかけています。

すべてのロータリアンが、ポリオ・プラス・キャンペーンと現行の予防接種プログラムに誇りを抱いて当然なのですが、私たちが長期にわたって実施してきた教育的、人道的プログラムという本来の働きをポリオの勝利によって衰退させてはなりません。私たちは、世界各国に奨学生を派遣し、勉学させるとともに、親善をはぐくませなければなりません。地震、洪水、他の天災のため家を失った人々を援助し続けなければなりません。クラブや地区の寄付金を特別補助金に組み合わせることによって、資金を拡大するよう奨励し続けなければなりません。診療所、清浄な飲料水、灌漑制度、その他、人間らしい生活の最低限の条件を得るために私たちを当てにしている、開発途上国の人々を見捨てるわけにはいきません。さらに、私たちは、公式の討論や非公式の人間交流を通じて、積極的に世界平和を推進し続けなければなりません。財団は、無条件年次寄付による支援を通じて、これらの目標を最もよく遂行できます。

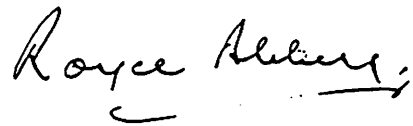
11月の財団月間中、平和と世界理解への財

団の貢献について、また、あらゆる人々の生活水準を高めようという財団の変わらぬ献身について、振り返ってみましょう。それから、これらの素晴らしいプログラムを継続、発展させるために、私たちひとりひとりが何をできるかについて検討しましょう。

ある人は、財団基金に現金か遺贈で米貨1,000ドルを寄付して、財団ベネファクターになることによって、財団に最高の活力を与えることができます。私たちは、ポリオ・プラス・キャンペーンの誓約を守りつつ、財団に無条件寄付をすることによって支援できるのです。また、財団プログラムを推進したり、他の人の財政支援を奨励したりすることによって、積極的な役割を担うことができます。

何年も前のことですが、ロータリー財団の夢多き創始者のアーチ・クラフ元会長は、ロータリアンに次のように助言しました。「財団を、今日や明日という観点で見ないで、今後の長い年月、世代という観点で考えなければなりません」。この言葉は、私たちにあって今特別な意味をもっています。なぜなら、今日や明日の私たちの行動を通じて、初めて、財団は、将来の世代の人々の生活を豊かにすることができるからです。

敬具



ロイス・アビー  
国際ロータリー会長

### ◇10月度理事役員会議

1. 新入会員候補者の件
2. 国際大会（ソウル）5月21日～24日の件
3. 職業奉仕委員会より、自己職業PRの件
4. 新入会員研究書の件

### ◇例会変更のお知らせ

名古屋東南RC 11/17（木）夜間例会の為、  
PM 6:00 より

### ◇次回例会（11月8日）

講演 “私の留學生活あれこれ”  
松下政経塾中部研究会事務局長  
前田 雄吉 氏 （紹介 深見君）

### ◇次々回例会（11月15日）

友愛の日（立食例会）